



# 盛岡市史 現代

写真集

# 盛岡市史現代

写真集





8 空から見る盛岡

## 19 第1章 山と川と緑のまち

20 暮らしのなかの春夏秋冬

24 物語る樹木たち

28 川と橋と6つのダム

38 街並み今昔

44 いにしへの建物

48 守られた歴史的景観

50 杜の都・もりおかの公園

## 59 第2章 交通と産業

60 交通とまちの発展

70 商業・工業・産業、都市のなりわい

77 農林業の風景

## 87 第3章 自治と市民活動

88 自治の基盤

92 生活水準の向上

94 命を守るために

100 姉妹都市・友好都市、都市間交流

102 より良い社会を目指す

## 109 第4章 暮らしを守る 保健と福祉

110 健康な市民生活

114 保健福祉・子育て支援

## 127 第5章 教育と文化・スポーツ

128 学校の記憶、成長の記録

138 文化の基盤

146 成長する市民

155 食文化

156 受け継がれる伝統芸能・行事

158 さんさ踊り

159 支える、競う、みんなのスポーツ

## 169 第6章 市民の憩い

170 遊ぶ人々、集う人々

176 暮らしの歳時記

180 伝統の祭りイベント



# 空から見る盛岡

空から見るとまちがよく見えます。  
もりおかは、北上川、中津川、雫石川が  
まちの動脈のように交差する自然ゆたかな中核都市です。  
時代の異なるまちを眺めてみましょう。

盛岡駅周辺 1998(平成10)年 00001

1997(平成9)年11月、盛岡駅西口開発の中核施設として文化施設やオフィスなどが入った20階建ての複合ビル、盛岡地域交流センター(愛称・マリオス)が開業。1985(昭和60)年に廃止された国鉄盛岡工場の跡地を中心としたエリアの再開発が本格的にスタートした。



### 3 河川合流地点 2023 (令和5) 年 00002

川のまち盛岡。北上川、中津川、雫石川の3河川合流地点上空から内丸、菜園等、昭和～平成～令和にかけて形成された盛岡中心市街地を俯瞰した。盛岡の玄関口で、山と川とまちが、訪問者を温かく出迎える。



### 岩山からの眺望 2022 (令和4) 年 00003

1970 (昭和45) 年の岩手国体開催、1982 (昭和57) 年の東北新幹線開業、1989 (平成元) 年の市制施行100周年といった時代の大きな節目を経て都市化と近代化が進んだ盛岡。標高340mの岩山からは変化し続ける市街地が展望できる。



### 内丸付近 1972 (昭和47) 年 00004

昭和30年代から40年代にかけて、内丸地区は市庁舎(1962年竣工)、県庁舎(1965年竣工)の他、裁判所、検察庁、警察署、合同庁舎などが相次いで建て替えられ、緑地や街路樹等とともに官庁団地として整備された。

# 山と川と緑のまち



岩手山と北上川 2010 (平成22)年 01001

盛岡のまちを語る時、岩手山と北上川は欠くべからざる天然の舞台装置である。  
この山と川は、はるか昔から盛岡のまちと人々の暮らしを見守り続けてきた。

# 川と橋と6つのダム

盛岡のまちは水の流れを生かしてつくられた。  
 北上川、中津川、雫石川の3河川が街の中央で一つになる。  
 周りには築川など1級河川と6基のダムがある。豊かな水がまちにある。

## 中津川の情景



5代目・中の橋開通式 1957(昭和32)年 01031



### 中の橋

(昭和30年代後半) 01032

中の橋は1611(慶長16)年に架設、1956(昭和31)年に現在の5代目の橋に架け替えられた。商店街と官公庁を結び、写真からは車や人の往来が盛んなことが分かる。5代目の中の橋開通式当時、橋のたもとの岩手銀行赤レンガ館は、赤字を想起させるからとの理由で白塗りにされており「白い明治館」などと呼ばれていた。



アユ釣り 1969(昭和44)年 01033

与の字橋下の中津川岸辺でアユ釣りを楽しむ市民たち。対岸に見える木造の建物と緑地は、県民会館が建設される以前の1971(昭和46)年までこの場所にあった県知事公舎とその庭園である。



中津川と3橋 1974(昭和49)年 01034

岸辺に立つ建物も両岸をつなぐ橋も中津川があればこそ映えている。盛岡市民の宝物ともいえるこの清流を先祖から引き継ぎ、守り、子孫に残すことが、今を生きる盛岡市民の務めであり誇りである。





市域のどこからでも望むことができる岩手山。

朝に夕に仰ぎ見て、その度その雄大さに息をのむ。

岩手山もまた、営々と続く

盛岡市民のいとなみを見守り続けている。

〈写真〉冬の岩山から望む岩手山

## 盛岡市史現代 写真集

編集 盛岡市史編さん委員会  
盛岡市史編さん専門委員会

発行 盛岡市  
〒020-8530 盛岡市内丸12番2号 TEL 019-651-4111(代表)

発行日 2024(令和6)年3月31日

印刷 川口印刷工業株式会社